

Logisnext

**2022年3月期第3四半期
決算説明資料**

**2022年2月21日
三菱ロジスネクスト株式会社**

市場環境

- 世界経済はコロナ禍からの復調傾向が継続。
- 物流機器市場も需要の復調傾向は継続しており、一部地域で顕著に観察された反動需要が一服したものの、コロナ禍前と同様あるいはそれを超える水準で堅調に推移している。
- 一方で、依然として急激な経済回復の影響での資材費並びに輸送運賃の高騰、サプライチェーンの混乱が続いており、生産およびコスト面に大きく影響を及ぼしている。

連結業績概要

- フォークリフト市場の伸長によりグループ各社の受注は好調ではあるものの、様々な部品供給の遅れにより、受注増加に応じた生産・出荷を実現できておらず、リードタイムが長期化。
- 売上高は、フォークリフト需要のコロナ禍からの復調により前年比+18.5%の増収。
- 営業利益は、原材料や輸送運賃の高騰影響を受けながらも、売上の増加と固定費の抑制取り組みが寄与して前年比+30.5%の増益（のれん等償却前）。

2. 決算ハイライト

(単位：億円)

損益計算書	FY2020/3Q	FY2021/3Q	前年同期比増減	
売上高	2,842.6	3,368.3	+525.7	+18.5%
営業利益 (のれん等償却前) (営業利益率)	76.9 (2.7%)	100.3 (3.0%)	+23.4	+30.5%
のれん等償却	71.6	70.5	—	—
営業利益 (営業利益率)	5.3 (0.2%)	29.8 (0.9%)	+24.5	+465.7%
経常利益 (経常利益率)	4.5 (0.2%)	27.5 (0.8%)	+23.0	+509.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	△25.6 (△0.9%)	3.5 (0.1%)	+29.0	—

FY2020/3Q実績レート：USD = 106.12円 EUR = 122.37円 CNY = 15.44円

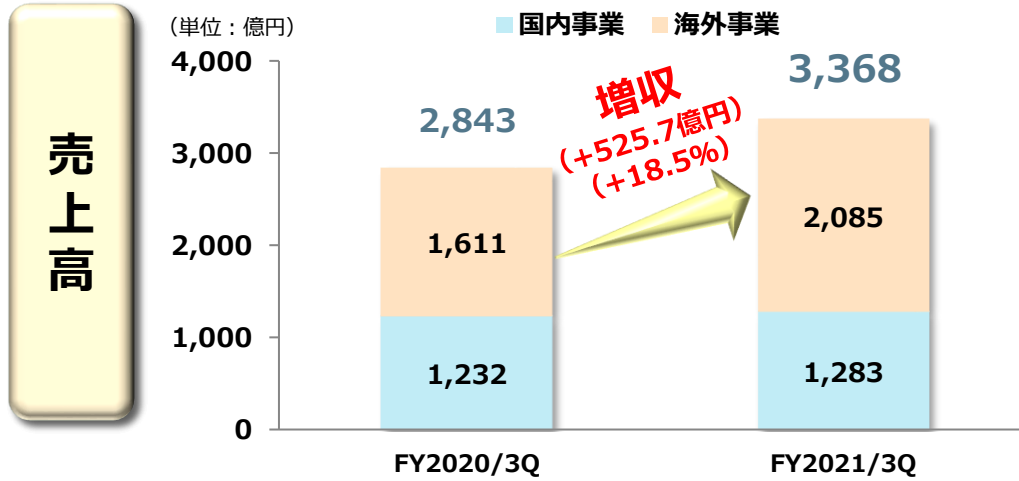
FY2020/4Q実績レート：USD = 106.06円 EUR = 123.70円 CNY = 15.67円

FY2021/3Q実績レート：USD = 111.11円 EUR = 130.61円 CNY = 17.25円

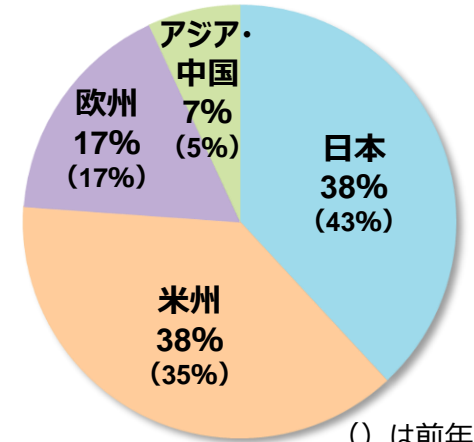
貸借対照表	FY2020/4Q	FY2021/3Q	前期比増減	
総資産	3,635	3,819	+184	+5.0%
総負債	3,080	3,228	+148	+4.8%
純資産	555	591	+35	+6.4%

3. セグメント別業績

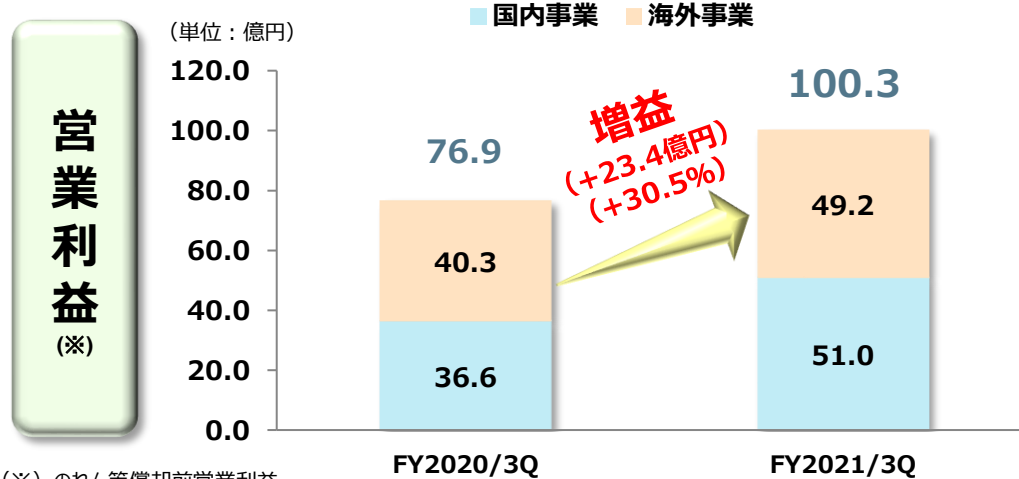
売上高：欧米、アジアを中心としたフォークリフト需要の復調が寄与し増収



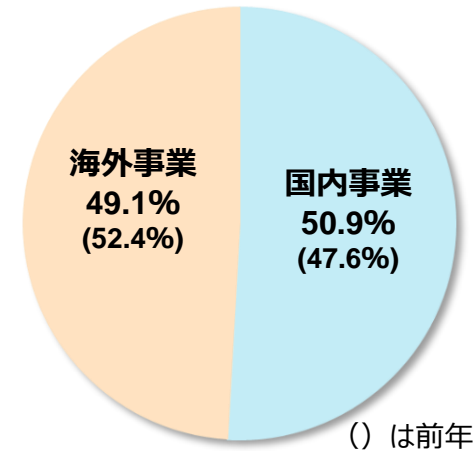
地域別内訳 (FY2021/3Q)



営業利益(※)：原材料費・輸送費の高騰が響くも、売上げと固定費抑制取り組みが寄与し増益



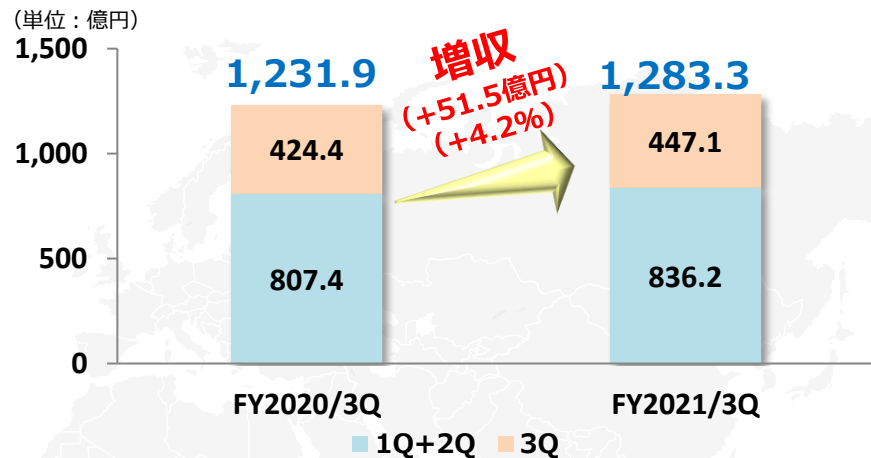
セグメント別内訳 (FY2021/3Q)



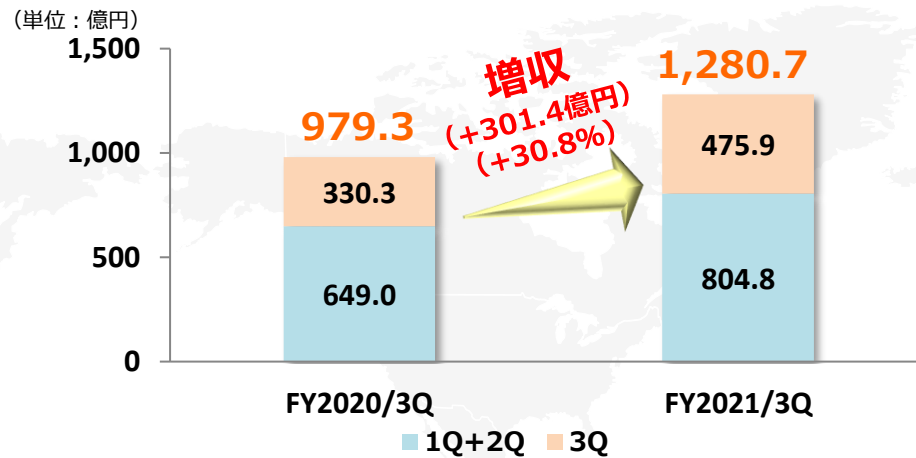
(※) のれん等償却前営業利益

4. 地域別売上高 (為替影響含む)

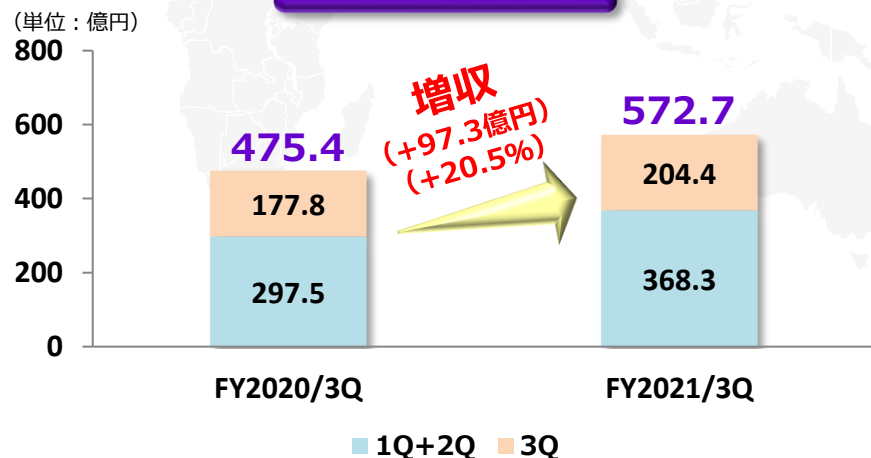
日本



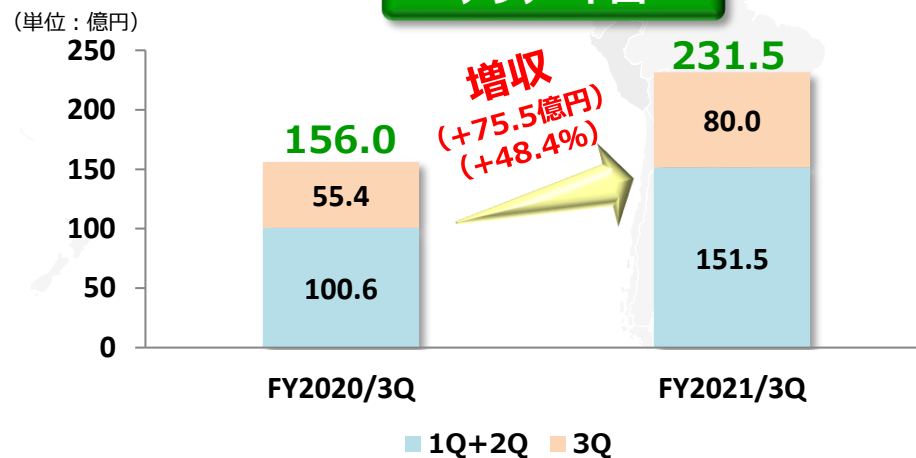
米州



欧州

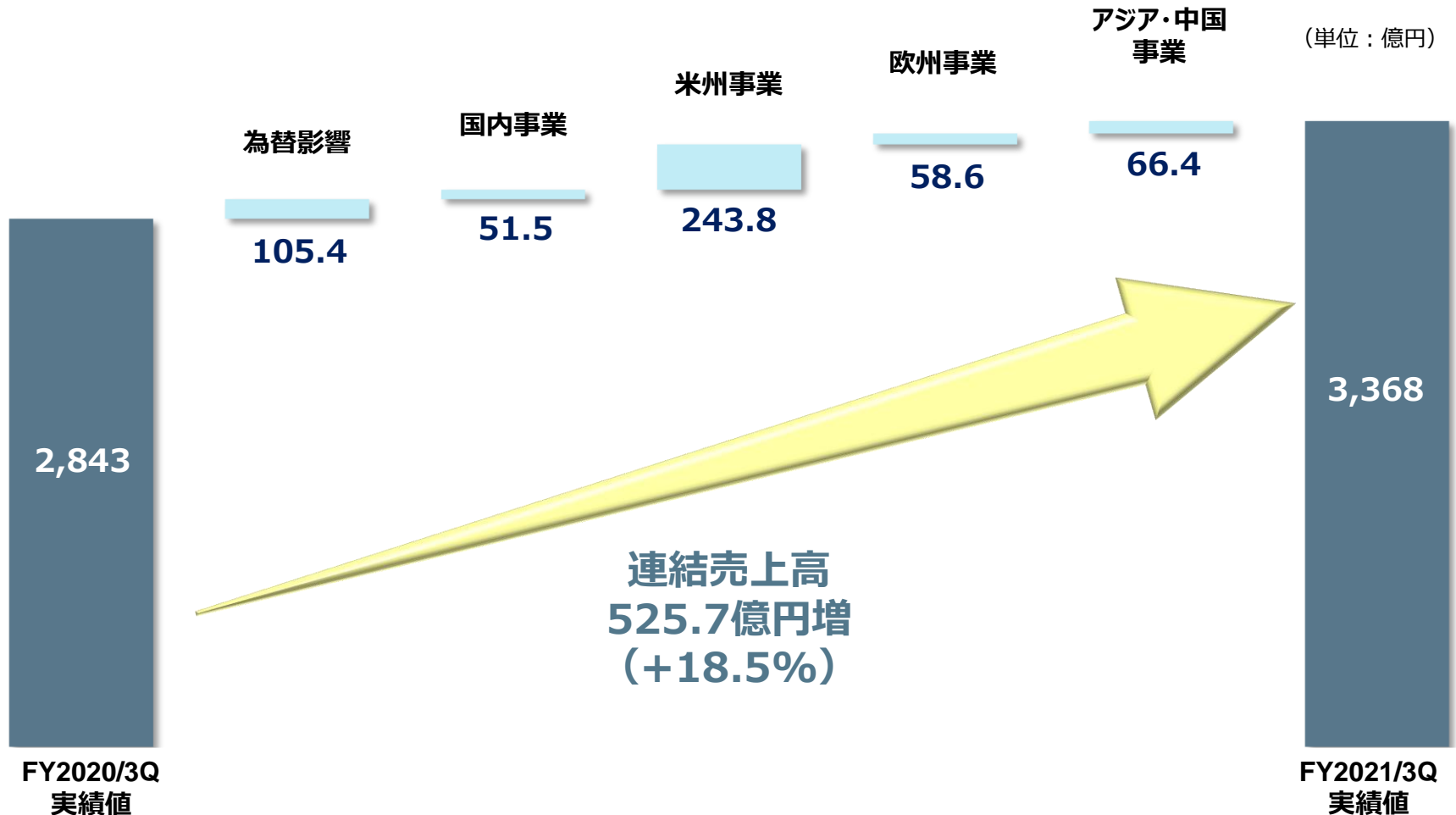


アジア・中国



5. 連結売上高増減要因 (前年同期実績対比)

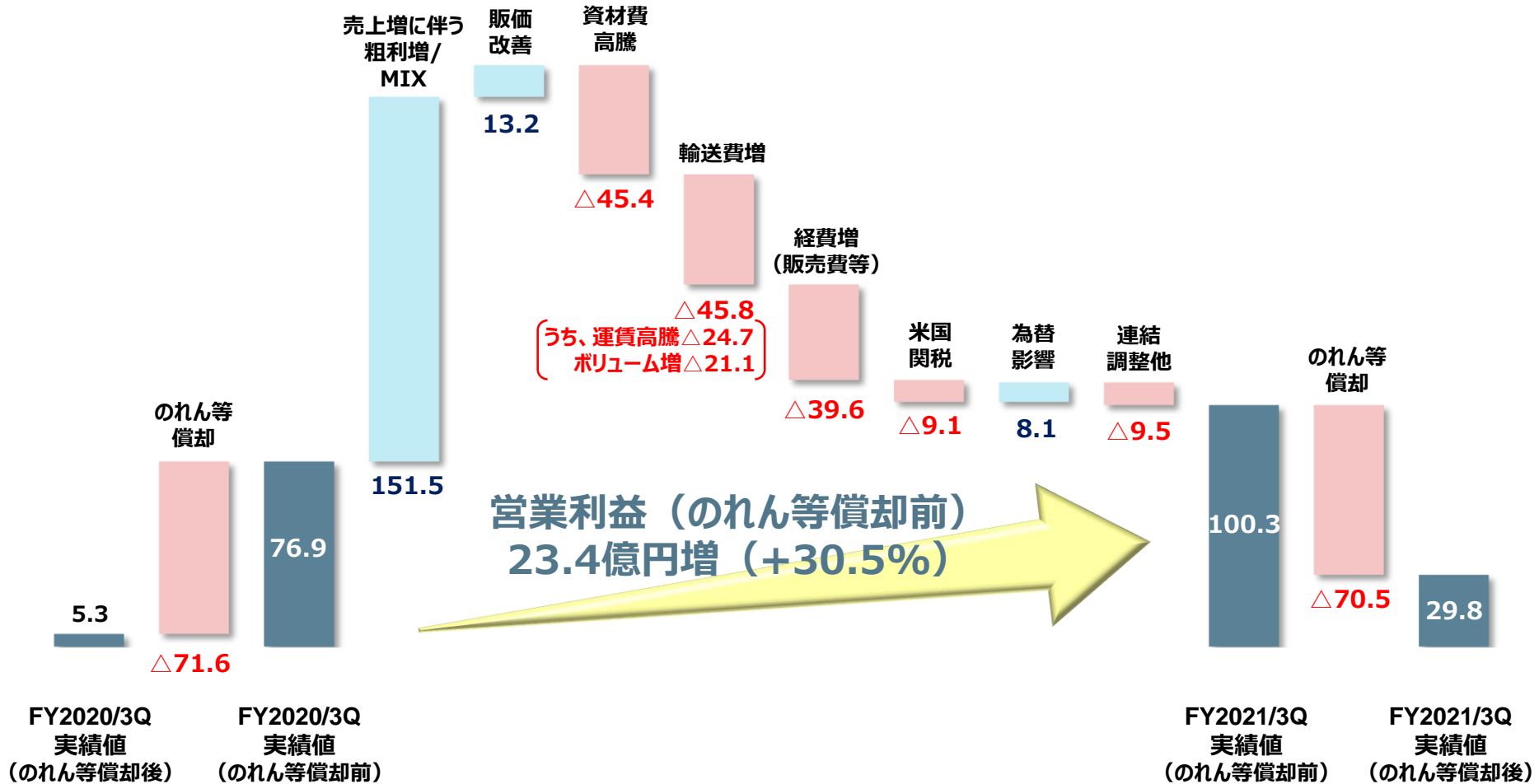
コロナ禍からの復調による需要の拡大が寄与し、前年比+18.5%の増収。
しかし、サプライチェーン混乱を起因とする生産・出荷遅延により、好調な受注がそのまま売上増には繋がっていない状況が続いている。



6. 連結営業利益増減要因 (前年同期実績対比)

想定以上の資材費・輸送費の高騰影響を受けながらも、市場の回復による売上の増加が寄与。のれん等償却前営業利益は前年比+30.5%の増益。

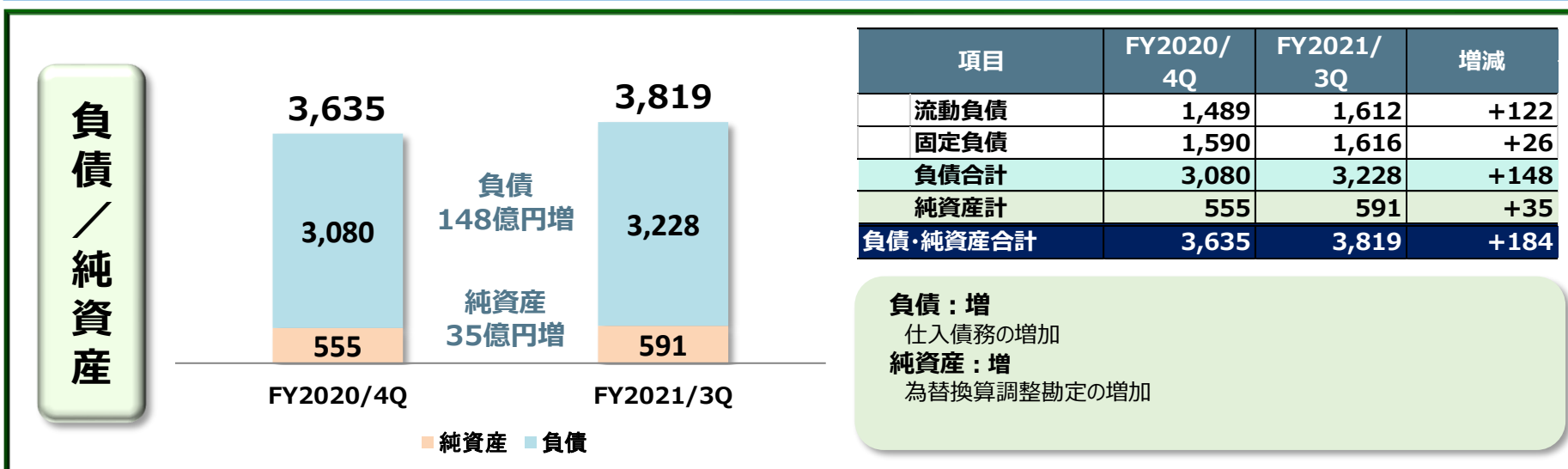
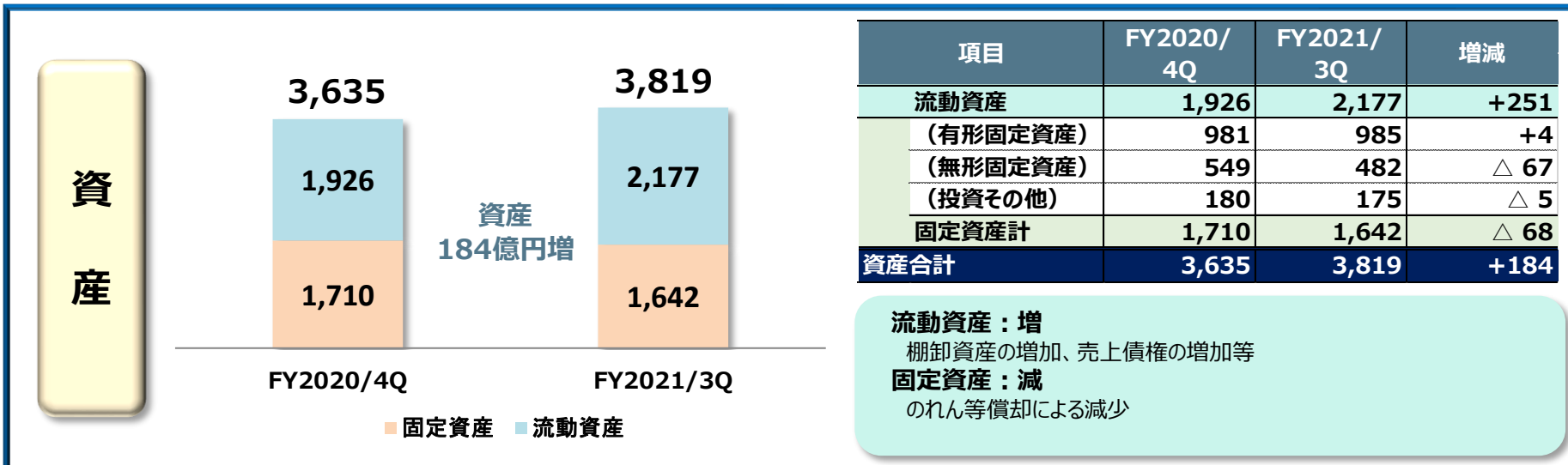
(単位：億円)



7. 連結貸借対照表

棚卸資産・売上債権等運転資本の増加により総資産は増加。

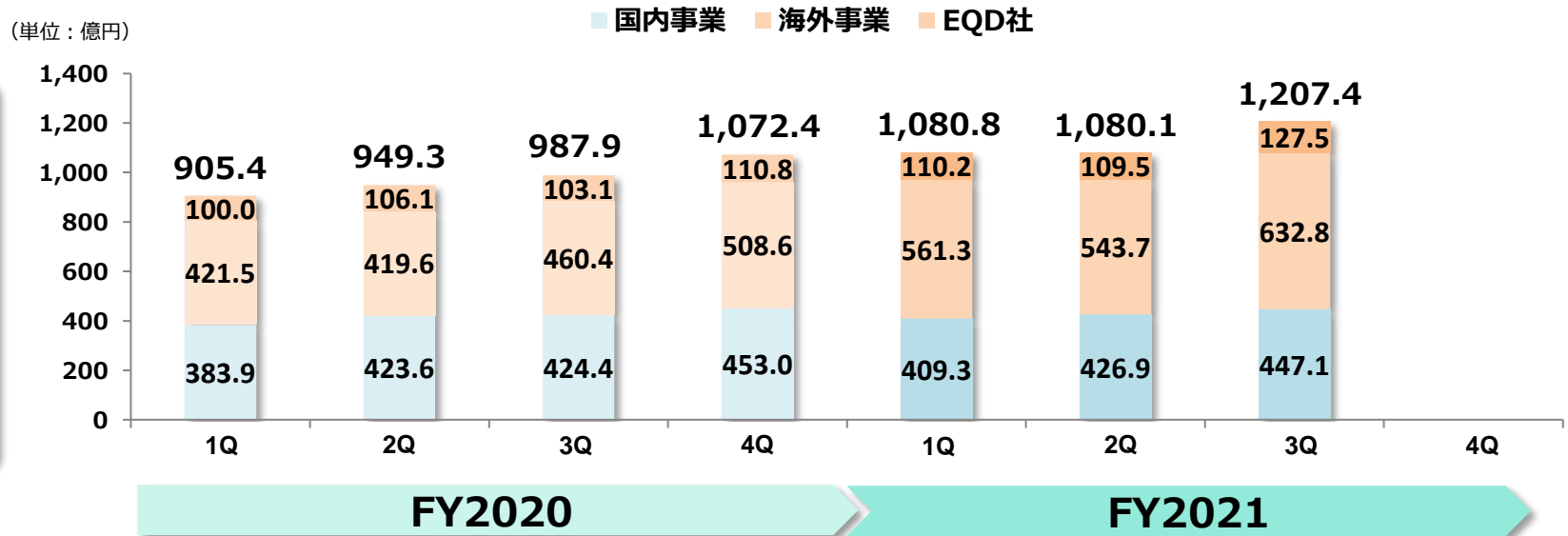
(単位：億円)



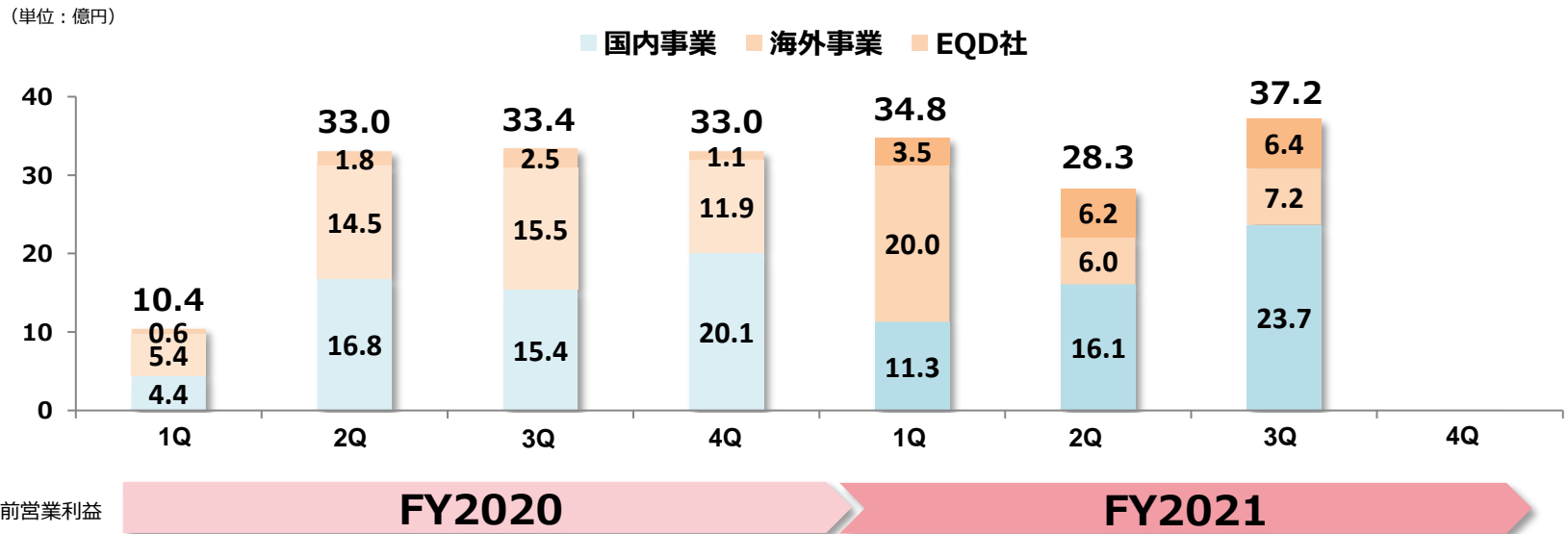
	指標	算式	FY2020/4Q		FY2021/3Q		コメント
				(のれん償却前)		(のれん償却前)	
総合	総資本利益率 (ROA)	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{総資本}}$	△ 0.7%	(1.5%)	0.1%	(2.2%)	業績の回復に伴い、当期純利益が黒字転換したことにより数値が良化。
	自己資本利益率 (ROE)	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本}}$	△ 4.9%	(6.4%)	0.8%	(8.6%)	
収益性	売上高営業利益率	$\frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}}$	0.4%	(2.8%)	0.9%	(3.0%)	業績回復に伴う売上増加により数値が良化。
	売上高当期純利益率	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}}$	△ 0.7%	(1.6%)	0.1%	(2.1%)	
効率性	総資本回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$	1.1回		1.2回		
	売上債権回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{売上債権}}$	5.4回		6.1回		
	棚卸資産回転率	$\frac{\text{売上原価}}{\text{棚卸資産}}$	4.9回		4.7回		
安全性	自己資本比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	15.1%		15.3%		円安進行に伴う為替換算調整勘定の増加により、自己資本比率が良化。
	D/Eレシオ	$\frac{\text{有利子負債}}{\text{株主資本}}$	3.3倍		3.2倍		
株主関連	1株あたり利益	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{発行済株式数}}$	△25.19円		4.33円		
	株価収益率 (PER)	$\frac{\text{株価}}{\text{1株あたり利益}}$	-		244.8倍		株価： 2021年3月期末：1,296円 2021年12月期末：1,060円
	株価純資産倍率 (PBR)	$\frac{\text{株価}}{\text{1株あたり純資産}}$	2.5倍		1.9倍		

【参考資料】四半期推移

売上高



営業利益
(※)



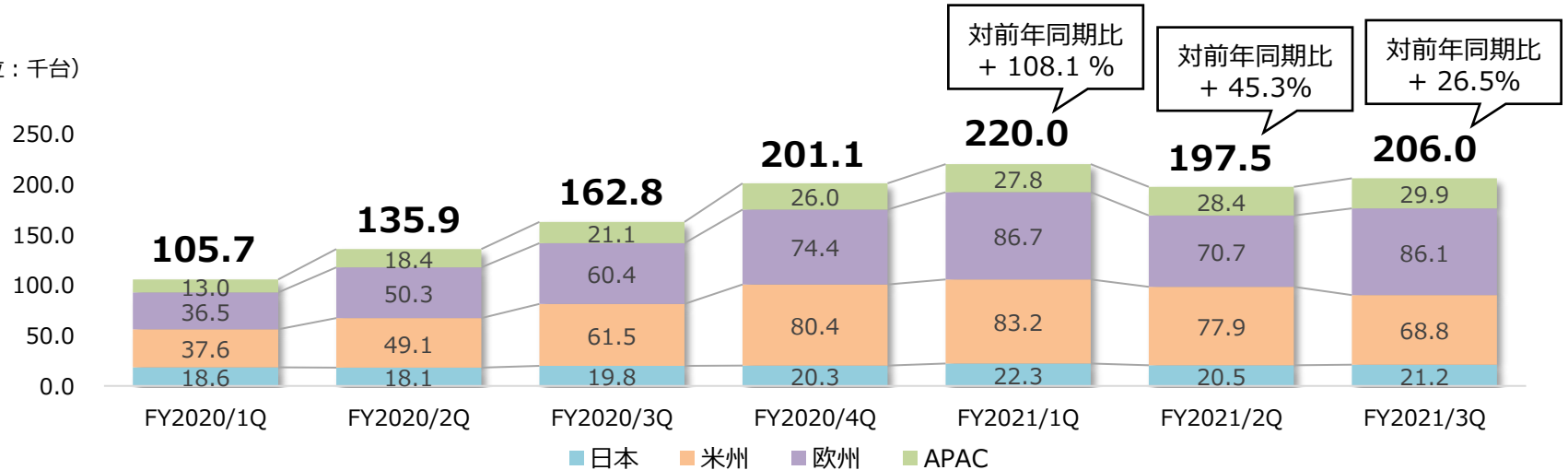
(※) のれん等償却前営業利益

【参考資料】フォークリフト市場動向【受注】（四半期推移）Logisnext

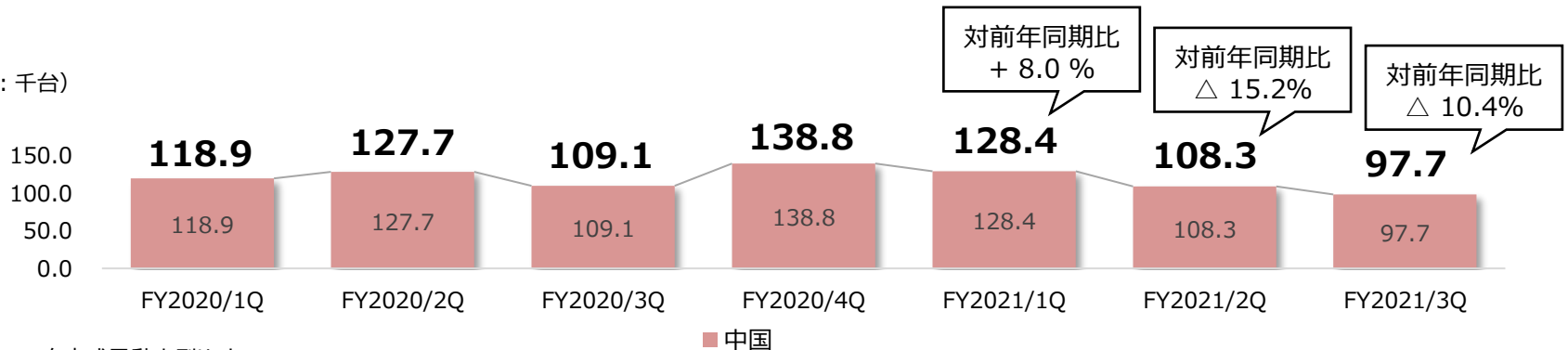
コロナ禍の反動増は落ち着きつつあるものの、依然として強い需要が続いている（対前年同期比+11.7%の304千台・中国市場を除くと同+26.5%の206千台）。

受注台数（ClassⅢ(※)除く）

(単位：千台)



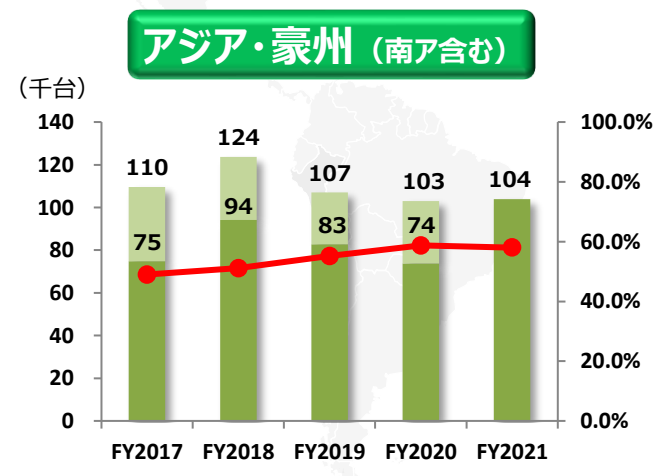
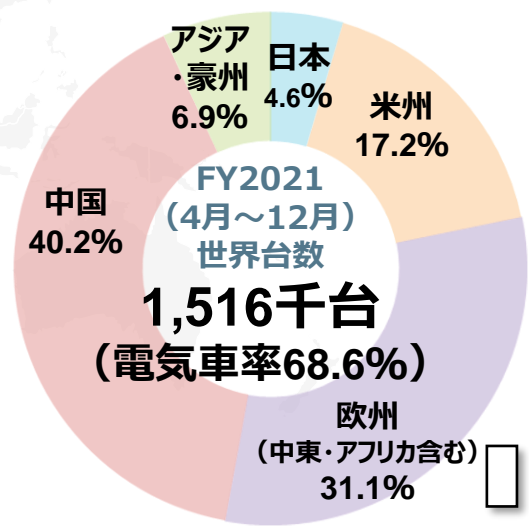
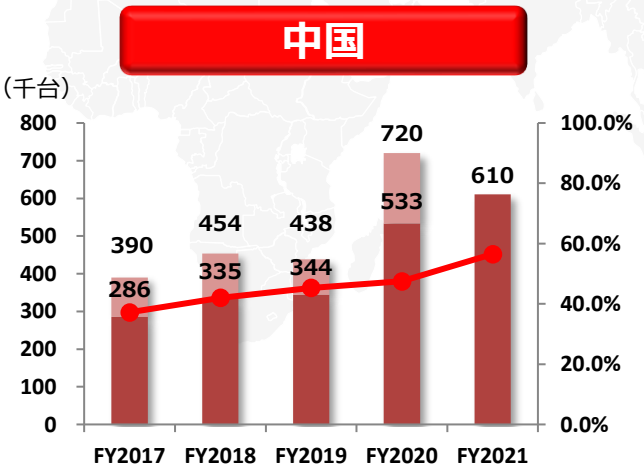
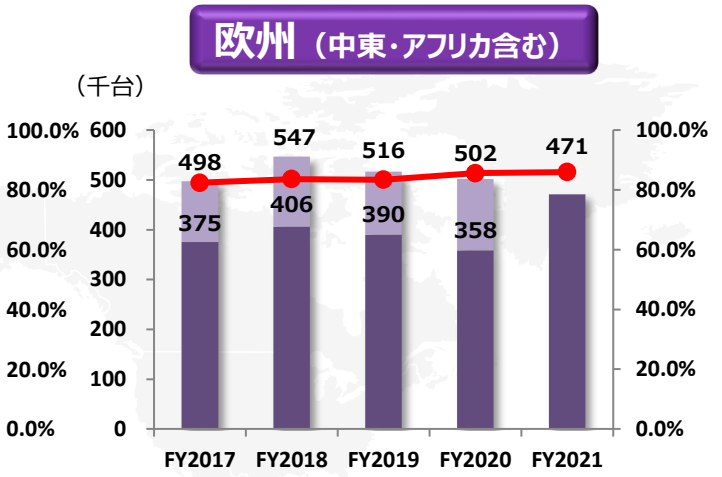
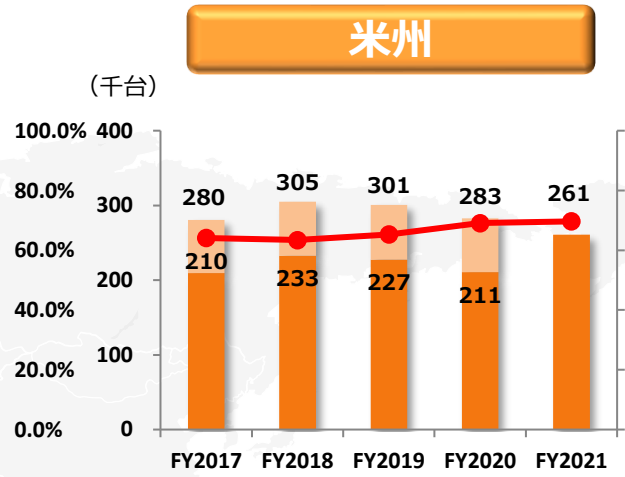
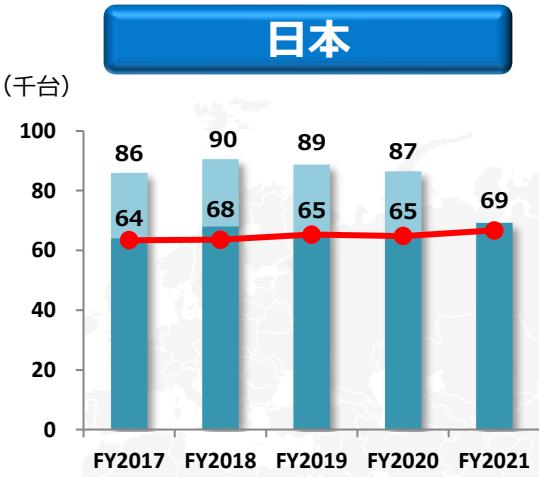
(単位：千台)



※ClassⅢ：自走式電動小型リフト

【参考資料】フォークリフト市場動向【出荷】 (4月～12月) Logisnext

2021年度3Q迄のフォークリフト市場は堅調な中国市場に加え、欧米、アジア市場の力強い回復により出荷台数は前年比+22.2%の1,516千台。



□ 市場台数
● 電気車率

注意事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- 将来における当社の業績が、現在の当社の将来予測と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

本資料に関するお問い合わせ

三菱ロジスネクスト株式会社 財務企画部企画課 苅屋・光行

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1

TEL : 075-956-8610 FAX : 075-951-4038

URL : www.logisnext.com

Logisnext

三菱ロジスネクスト